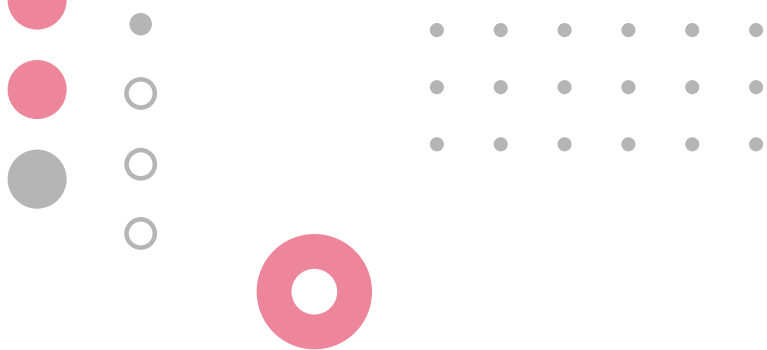
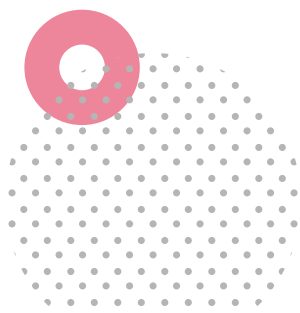


# 2023



## 就業体験型プログラム 実施報告書



特定非営利活動法人  
大学コンソーシアム大阪

はじめに

.....  
2023年度  
就業体験型プログラムを終えて  
.....



特定非営利活動法人 大学コンソーシアム大阪  
キャリア支援部会長 山本 俊一郎  
(大阪経済大学長)

大学コンソーシアム大阪では、今年度も関係各位のご協力により、就業体験型プログラムを滞りなく終了いたしました。受入企業・団体関係各位および会員大学関係各位におかれましては、ご多忙な時期にも関わらず、事業実施にご尽力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。

本法人では、2007年から大阪府下の各種企業や団体などの協力を得て、就業体験型プログラムを開始しました。また、2009年からは、独自プログラムとして、大阪の活性化をテーマに、学生の企画・提案を通してPDCAの実践を行うプロジェクト型プログラムを実施しています。

コロナ禍の影響を漸く脱しつつある状況の中、今年度は対面での実習が中心となり、学生にとっては実社会や「働くこと」に意識を向け、自己を振り返る好機となったことと思います。

本法人の事業実施にあたっては、引き続き就業体験型プログラムをキャリア教育の一環として位置づけ、学生の学びに係るサポート体制の一層の充実をはかるとともに、自治体や企業と連携しながら時宜にかなったものへと展開できるよう検討を行ってまいります。

今後とも、本法人が実施するキャリア支援についてご理解いただき、一層のご支援を賜りますようお願いいたします。



# 目 次

I	概要および実施内容	
1	概要 .....	2
2	実施スケジュール .....	3
3	事前・事後研修 .....	4
II	実績	
1	学生参加状況 .....	6
2	エントリー企業・団体 .....	8
III	アンケート	
1	学生アンケート結果 .....	10
2	企業・団体アンケート結果 .....	18

# I 概要および実施内容

## 1 概要

大学コンソーシアム大阪の就業体験型プログラムは、2007年から在阪の企業や官公庁等の協力のもと、学生の夏期休暇期間中に実施している。出願は、会員大学に在籍する全ての学生（院生、留学生含む）に門戸を広げ、職業・勤労観の養成と実社会への適応能力の育成を目指している。

**【募集方法】** ポスター、リーフレット、ホームページにより募集

**【対象者】** 会員大学在籍学生 全学年（院生・留学生含む）

**【学生参加状況】** 6・7ページ参照

**【指導担当者】** インターンシップ推進委員

**【エントリー企業・団体】** 8・9ページ参照



## 2 実施スケジュール

日 程		大学コンソーシアム大阪 事務局	学 生	大 学	企業・団体
2月					
3月	中旬 7日 24日	火 金	募集ガイド 郵送 (→大学) 学生向け情報 発信開始 (HP) 事業説明動画 配信 (→大学)	募集ガイド 受領 (大学→) 募集ガイド 配布・周知 (→学生) 事業説明動画 視聴	エントリー
4月	28日	金	企業・団体情報 HP 公開	企業・団体情報 HP 閲覧	
5月	2日	火			5月2日締切
	10日	水	学生向け説明会 (オンライン:Zoom) ※希望者のみ ※後日、アーカイブ配信		
			出願期間	出願票確認・Web承認	
	26日	金			5月26日締切
	29日	月			5月29日締切
	31日	水	面接案内 送付 (→学生、大学)	面接案内 受領 (コンソ→)	面接案内 受領 (コンソ→)
6月	4日	日	面接 (対面:キャンパスポート大阪・ イオンコンパス大阪駅前会議室)		
	15日	木	選考結果 通知 (→学生、大学)	選考結果 受領 (コンソ→)	選考結果 受領 (コンソ→)
	19日	月	実習生情報 通知 (→企業・団体)		実習生情報 受領 (コンソ→)
	21日	水		実習日程 調整 (→企業) 実習日程 報告 (→コンソ) 6/21~6/29	実習日程 調整 (学生→) 6/21~6/29
	29日	木			
7月	2日	日	事前研修 (オンライン:Zoom)		
			三者間協定 手続 ※実習開始までに	三者間協定 手続 ※実習開始までに	三者間協定 手続 ※実習開始までに
8月			実習期間 8月上旬~9月中旬		実習期間 8月上旬~9月中旬
9月	中旬				
	下旬				実習日誌・評価表 送付 (→コンソ) 実習終了後~9月末
10月	1日	日	事後研修・交流会 (対面:大阪工業大学 梅田キャンパス)		
	中旬		実習日誌・評価表 受領 (企業・団体→) 送付 (→大学)	実習日誌・評価表 受領 (コンソ→) 返却 (→学生)	調査票 送付 (→コンソ)
	中旬			実習日誌・評価表 受領 (大学→)	
12月	中旬		実施報告書 作成・送付 (→企業・団体、大学)	実施報告書 受領 (コンソ→)	実施報告書 受領 (コンソ→)

### 3 事前・事後研修

1) 事前研修 7月2日(日) 10:30～15:00 実施

【場所】 オンライン (Zoom)

内 容	目的等
オリエンテーション (5分)	研修スケジュールおよび概要説明。 プログラムに臨む心構えを学ぶ。
先輩に学ぶ 就業体験型プログラム (55分)	実際に就業体験型プログラムを体験した先輩の話聞くことにより、実習のイメージをつかむ。 
ケーススタディ (80分)	実習で起こりうるトラブルを具体的に想定。 グループでの意見交換を通じて、事前課題(※)で学んだ内容を振り返るとともに、多様な考えに接し、自身の実習に活かす。 
目標設定 (40分)	他の学生と目標を共有し、実習に向けて自身の目標を明確にする。

(※) 事前課題：以下のオンデマンド動画を視聴のうえ、必要な知識、素養の獲得に努める。

- (1) ビジネスマナー・コミュニケーショントレーニング (80分)  
ビジネスマナーの基本を学び、対人関係におけるコミュニケーション能力を養う。
- (2) リスクマネジメント・企業理解 (60分)  
プログラムに参加する意義、職場における基本的ルール、個人情報や営業秘密の取り扱い、SNS利用上の注意点などについて理解し、想定されるリスクへの対応力を高める。

内 容	目的等
企業講演 (60分)	<p>「企業が求めるこれからの時代の人財・働き方とは」について、企業側の話聞き、社会人として必要な能力や行動についてイメージをつかむ。</p> <p>講師：ゲンゼ株式会社 人事総務部 人財開発室 マネージャー 平岡 真澄氏（※）</p>   <p>※大阪市とゲンゼ株式会社との包括連携協定に基づき、講師派遣にご協力いただきました。</p>
グループワーク・ 発表 (120分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 実習体験とそこから得られた気づきを共有し、自身のキャリア形成にどう活かすかを考える。</li> <li>• 実習で得た実体験および前半の企業講演を踏まえ、「社会ではどのような能力や行動が評価されるのか」、「自身に足りないものは何か」についてディスカッションを行い、総括とする。</li> <li>• 各グループにおいて「わたしが感じた社会人に必要な力とは」をテーマとして発表を行い、講師からのフィードバックを受け、気づきを深める。</li> </ul>  
修了証授与 (10分)	<p>各グループにおいて修了証を授与。</p> 



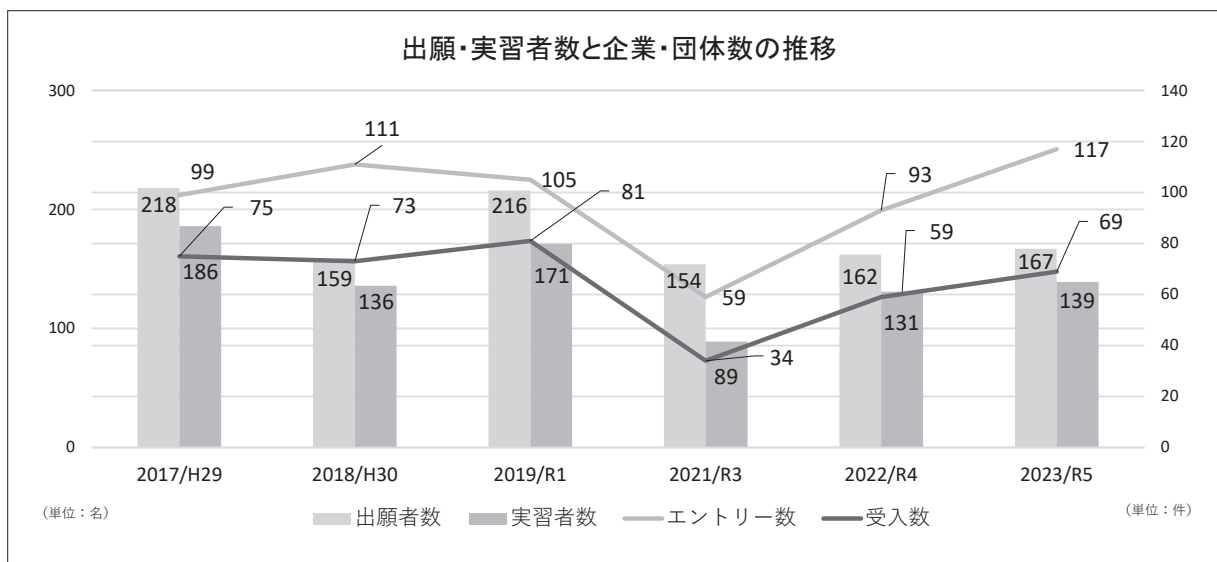
## Ⅱ 実績

### 1 学生参加状況

#### ■大学別

単位：名

大学名	出願者数	マッチング者数	実習者数	大学名	出願者数	マッチング者数	実習者数
大阪大学	1	1	0	大阪総合保育大学			
大阪教育大学	2	2	2	大阪体育大学			
大阪公立大学	8	5	5	大阪電気通信大学	78	68	63
藍野大学				大阪人間科学大学			
追手門学院大学	3	2	2	大阪保健医療大学			
大阪青山大学				大手前大学			
大阪医科薬科大学				関西大学	1	1	1
大阪音楽大学				関西福祉科学大学	1	1	1
大阪学院大学				近畿大学	7	7	7
大阪観光大学	2	1	1	四條畷学園大学			
大阪経済大学	5	5	5	四天王寺大学	5	4	4
大阪経済法科大学	1	0	0	摂南大学			
大阪工業大学				千里金蘭大学	6	6	5
大阪国際大学				相愛大学	8	8	8
大阪産業大学	8	8	8	宝塚大学			
大阪樟蔭女子大学	10	10	10	梅花女子大学			
大阪商業大学				阪南大学	10	7	7
大阪女学院大学	4	4	4	東大阪大学			
大阪信愛学院大学				桃山学院大学	1	1	1
大阪成蹊大学				森ノ宮医療大学	6	5	5
				計	167	146	139



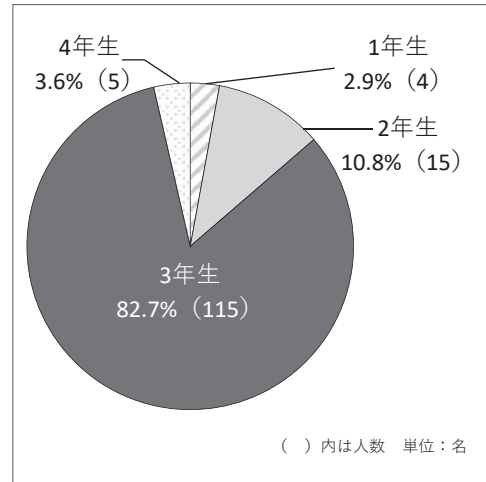
※2020/R2年は新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、中止

■学年別出願・実習者数

単位：名

学年		男子	女子	合計	全体に占める割合
1年生	出願者数	2	2	4	2.4%
	実習者数	2	2	4	2.9%
2年生	出願者数	7	12	19	11.4%
	実習者数	5	10	15	10.8%
3年生	出願者数	95	42	137	82.0%
	実習者数	77	38	115	82.7%
4年生	出願者数	5	1	6	3.6%
	実習者数	4	1	5	3.6%
修士1年生	出願者数	0	1	1	0.6%
	実習者数	0	0	0	0.0%
合計	出願者数 (うち留学生3)	109	58	167	100.0%
	実習者数 (うち留学生1)	88	51	139	100.0%

学年別実習者数



■学部別実習者数

単位：名

学部名	人数	学部名	人数
工学部	48	経営情報学部	2
総合情報学部	11	児童教育学部	2
情報通信工学部	10	人文社会学部	2
学芸学部	8	流通学部	2
人文学部	8	総合社会学部	1
経済学部	7	文芸学部	1
生活科学部	7	外国語学部	1
保健医療学部	5	機械工学部	1
法学部	5	健康福祉学部	1
経営学部	4	現代システム科学域	1
国際・英語学部	4	国際コミュニケーション学部	1
社会学部	3	国際観光学部	1
教育学部	2	国際交流学部	1
合 計			139

## 2 エントリー企業・団体

エントリー数 117、送り出し数 69

※企業・団体名50音順

No.	企業・団体名	実習者数	No.	企業・団体名	実習者数
1	アーステック株式会社	0	52	株式会社サンテック	0
2	Earthink 株式会社	8	53	シグマ薬品株式会社	0
3	社会医療法人愛仁会	2	54	株式会社スーパー・コート	1
4	株式会社アイティープランニング	2	55	株式会社スズキ自販近畿	0
5	株式会社赤鹿建設	0	56	西武建設株式会社	1
6	社会福祉法人あかつき福祉会	0	57	西菱電機エンジニアリング株式会社	0
7	株式会社浅川組	0	58	生和コーポレーション株式会社	2
8	旭建設株式会社	0	59	摂津市	1
9	株式会社アトムチェーン本部	0	60	株式会社ソフトム	2
10	株式会社尼崎工作所	4	61	ダイダン株式会社	1
11	株式会社池下設計	0	62	株式会社 TAKUTO	2
12	株式会社市金工業社	0	63	学校法人谷岡学園	0
13	社会福祉法人永寿福祉会	0	64	株式会社田村組	0
14	エース設計産業株式会社	1	65	株式会社中央電機計器製作所	1
15	愛媛県大阪事務所	0	66	中央電設株式会社	2
16	株式会社エフ・ラボ	4	67	寺崎電気産業株式会社	1
17	一般財団法人大阪教育文化振興財団	0	68	株式会社電業	1
18	公益社団法人大阪自然環境保全協会	3	69	東果大阪株式会社	2
19	大阪司法書士会	2	70	株式会社東京芸夢	0
20	大阪信用金庫	4	71	株式会社東峯技術コンサルタント	0
21	大阪石材工業株式会社	1	72	東邦電気産業株式会社	0
22	大阪府泉南郡熊取町役場	1	73	東洋スクリーン工業株式会社	1
23	大津観光株式会社里湯昔話雄山荘	1	74	特定非営利活動法とよなか市民環境会議アジェンダ21	0
24	株式会社オカモト・コンストラクション・システム	0	75	豊中市役所	3
25	株式会社長村組	0	76	豊中市立文化芸術センター	5
26	株式会社カースキャリアセンター	0	77	株式会社トライアード	0
27	影近設備工業株式会社	1	78	株式会社ナガシマ	0
28	株式会社掛谷工務店	1	79	株式会社名畑	1
29	株式会社加藤建設	1	80	ナビオコンピュータ株式会社	1
30	金井ホールディングス株式会社	1	81	株式会社ナフコ	2
31	関西福祉科学大学・関西女子短期大学図書館	2	82	奈良トヨタ株式会社	0
32	株式会社関西マツダ	1	83	株式会社日刊工業新聞社西日本支社	0
33	株式会社木内計測	0	84	日工電子工業株式会社	0
34	岸和田商工会議所	1	85	株式会社日本中央住販	0
35	ギブクリエーション株式会社	4	86	日本ハウズイング株式会社	1
36	株式会社キャリアサーカス	0	87	日本ポリスター株式会社	1
37	共栄産業株式会社	0	88	ネットトヨタ大阪株式会社	2
38	共栄ダイカスト株式会社	2	89	株式会社ハートフレンド	1
39	紀洋木材株式会社	0	90	長谷川電機工業株式会社	2
40	共和技術工業株式会社	1	91	ビーイングホールディングス株式会社	2
41	協和テクノロジーズ株式会社	1	92	NPO 法人ピープルアクティブライフ	2
42	特定非営利活動法人近畿環境市民活動相互支援センター	0	93	兵庫日産自動車株式会社	0
43	錦城護謨株式会社	1	94	廣瀬バルブ工業株式会社	1
44	株式会社近鉄・都ホテルズホテル近鉄ユニバーサル・シティ	5	95	福井建設株式会社	0
45	株式会社クラックスシステム	4	96	福田道路株式会社	0
46	株式会社グルメ杵屋	1	97	株式会社藤木工務店	0
47	株式会社京滋マツダ	1	98	フジタ道路株式会社	0
48	恵星建設株式会社	2	99	フルタニ産業株式会社	2
49	株式会社コノエ	1	100	株式会社ベオスアイティーホールディングス	4
50	社会福祉法人堺暁福祉会特別養護老人ホーム遊づる	0	101	防衛省自衛隊大阪地方協力本部	0
51	株式会社サカイ引越センター	1	102	株式会社マイスターエンジニアリング	1

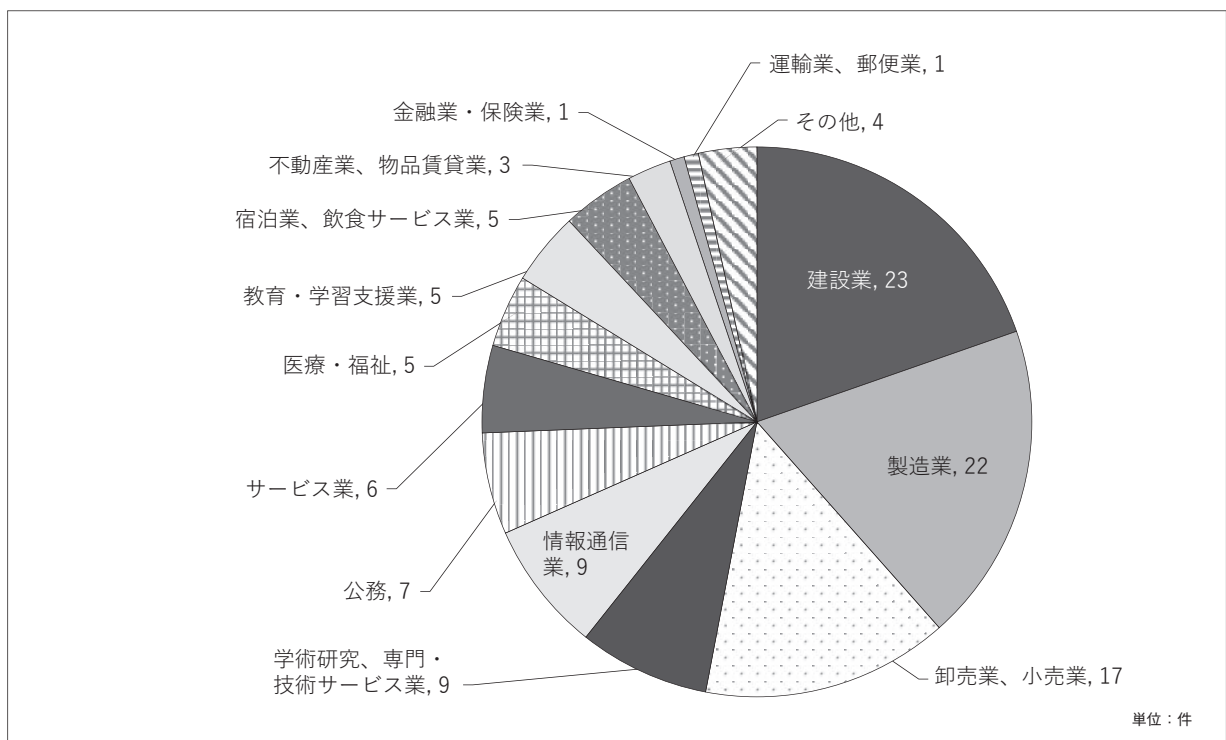
103	株式会社松阪鉄工所	0	111	株式会社箭木木工所	1
104	株式会社松田組	0	112	ヤマト工業株式会社	0
105	株式会社マルハチ	0	113	株式会社遊文舎	1
106	三木弘鋼材株式会社	0	114	由利ロール株式会社	2
107	三菱電機コントロールパネル株式会社	2	115	株式会社ロードカー	1
108	株式会社むさし	2	116	株式会社ワークステーション	0
109	守口市役所	1	117	株式会社 oneA	3
110	八尾市役所	13		合 計	140

※1名重複（ギブクリエイション・ロードカー）

単位：名  
実習途中の辞退者含む

## 【エントリー企業・団体 業種別】

〈117企業・団体〉



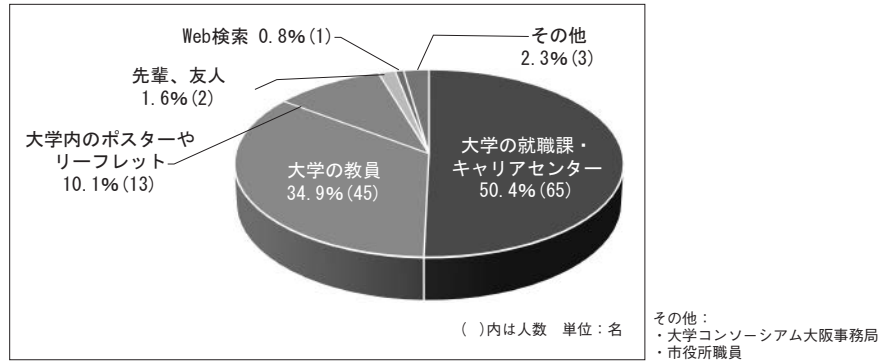
業 種	企業・団体数
建設業	23
製造業	22
卸売業、小売業	17
学術研究、専門・技術サービス業	9
情報通信業	9
公務	7
サービス業	6
医療・福祉	5
教育・学習支援業	5
宿泊業、飲食サービス業	5
不動産業、物品賃貸業	3
金融業・保険業	1
運輸業、郵便業	1
その他	4
合 計	117

単位：件

### Ⅲ アンケート

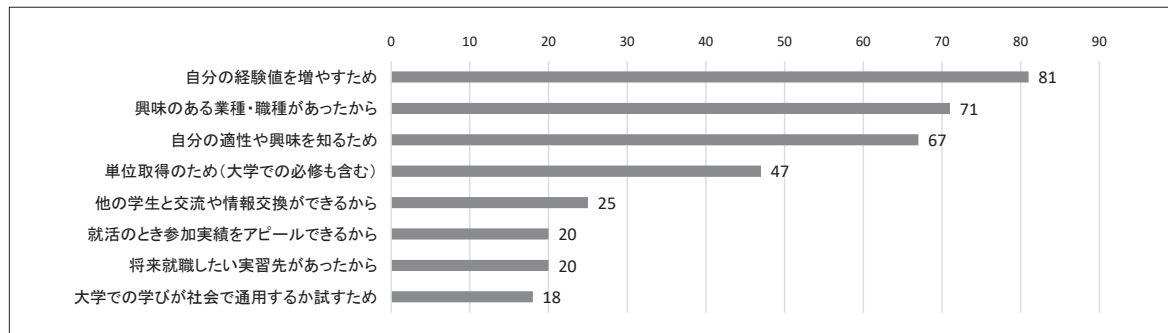
#### 1 学生アンケート結果（回答者数 129 名）

##### 1. 就業体験型プログラムを知ったきっかけ



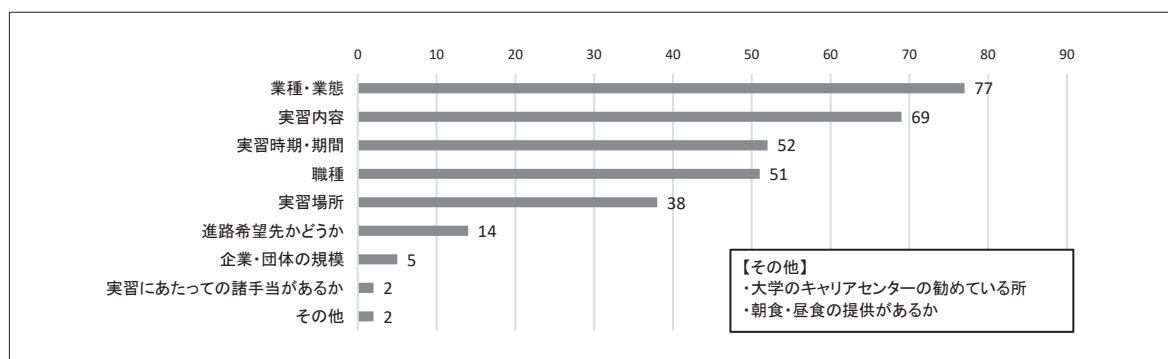
##### 2. 就業体験型プログラムに参加した理由（複数回答可）

単位：名

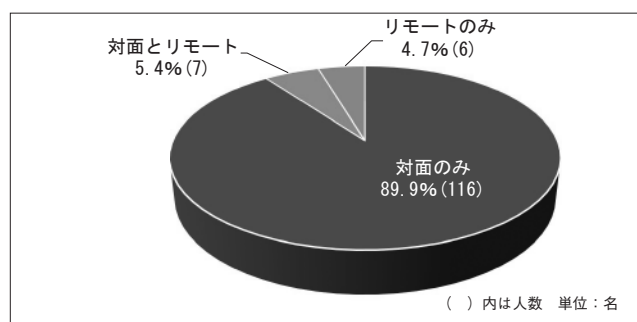


##### 3. 実習先を選択した際の優先事項（複数回答可）

単位：名

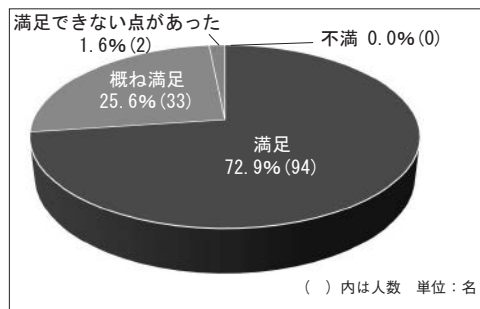


##### 4. 実習形式





## 5. 実習内容の満足度



### ⇒ その理由 (抜粋)

#### 【満足・概ね満足】

- ・業界や職種などについて広く学び、実際の業務の流れを体験する事ができたため。(他17名)
- ・現場の雰囲気や空気感、仕事の内容などを知ることができたから。(他7名)
- ・企業についてしっかり知ることができたため。(他7名)
- ・プログラムを通して、成長できたと感じたため。(他6名)
- ・自分の能力を試すと共に、自身の能力向上に繋がったから。(他6名)
- ・様々な仕事を体験させて頂いたため。(他4名)

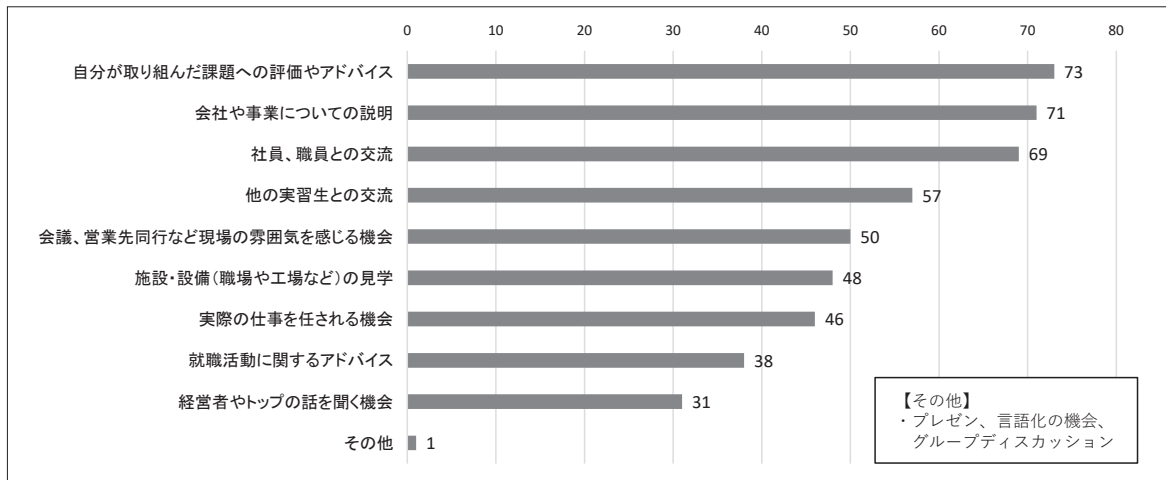
- ・職種、業界についてや働いてる方からたくさん話を聞くことができたから。(他4名)
- ・普段できない貴重な経験が沢山できたため。(他4名)
- ・社員の方々に親切に対応していただけたから。(他3名)
- ・現時点での自分の能力を正確に把握することができたため。(他2名)
- ・実際の業務にも同行することができ、先輩社員の方にもいろいろと話を伺えたため。(他2名)
- ・内容も対人関係も非常に充実したものだったから。(他1名)
- ・学生のうちに、社会経験を得ることができたから。(他1名)
- ・働くことが身近に感じられるようになったため。
- ・営業店の実習において、お客様に対応する機会があり、対応の仕方や社風などを理解できたから。
- ・業務はもちろん社会人としてのマナーや授業よりも濃い内容を学べたから。
- ・先輩方も他の実習生も面白く充実した2週間を過ごせたから。
- ・自分が今の状態で就職したらどうなるかを確かめられたから。
- ・小学校低学年の児童たちと交流し、勉強を教えたり、遊んだり大変貴重な時間を過ごすことができたため。
- ・介護業界に実習に行き、大変なことばかりだと思っていたが、職員の方の話を聞いているうちに楽しいこともたくさんあると知ることができたから。
- ・アルバイトなどでは絶対に体験できない事を学べたため。
- ・資格勉強のモチベーションの向上に繋がった上に、だいたいの希望の就職先を見つけることができたから。
- ・本格的な就活を始める前に、「働く」とはどのようなことなのかをまず知ることができたから。
- ・サブコンや施工管理について学ぶ事ができ、当初の目的を達成できたため。
- ・自分が知りたいことが体験できたため。また、用意していただいたプログラムが想像以上に良かったから。
- ・初めての接客業だったが、とても親切に教えてくださり、自主的に動くことの大切さ、周りを見る力、連携することの大切さなどを学ぶことができたから。
- ・リモートでの発表が多く、自分の意見やどういった雰囲気作りを意識すればいいかなど気を付けることができたから。
- ・希望の職種を決める良いきっかけになったから。
- ・最初にビジネスマナーを学んでから、店舗での研修と、段階をしっかりと踏んでいたから。
- ・今まで学内のバイト経験しかなかったが、今回の実習を通して、これまでなかったスキルを上げることができたため。
- ・講習が多く、大学図書館としての成り立ちから学ぶことができた。また、業務中であるにも関わらずこちらの質問に丁寧に回答いただけたため。
- ・座学と実習どちらも丁寧に指導していただいたため。
- ・実際に自分たちで考えて設計をする、他の人の設計を見るという貴重な経験ができたから。
- ・学生の気分でいた自分を叩き直して頂いたため。
- ・全く異なる2社の実習に参加することができたため、業種比較ができたから。
- ・社員の方とたくさんコミュニケーションをとることができたため。
- ・より深く様々なことについて体験をしたいと感じたため。
- ・普段は経験しない事柄を行ったことによって、視野が少し広がったと考えているから。
- ・希望業種の仕事内容や職員の方の取り組む姿勢などを身近で感じ、学ぶことができたから。
- ・今まで持っていた価値観や考えを、今回の実習でアップデートすることができたため。
- ・実習を通して、自分が持っている能力をどの程度活かすことができるのか理解できたから。

#### 【満足できない点があった】 ※満足、概ね満足と回答したその理由に不満点の記載があった場合を含む

- ・体調不良のため全ての実習に参加できなかったから。
- ・コロナの影響で2日間しか実習ができなかったが、知りたいことを知ることができた。
- ・実際の業務をデモンストレーションで行えて、とてもためになったが、コロナにより中止になってしまったのが残念。
- ・実習よりも研修がほとんどだったから。
- ・日程と内容がもう少し豊かだとさらに学べた気がする。
- ・内容自体は概ね満足だが、グループワークや顧客対応などの対人のワークが少し欲しかった。
- ・エアコンが使えないのが辛かった。
- ・様々な部署にて実習を行えたが、予定されていた実習内容と異なる部分が多くあったから。
- ・仕方のない理由ではあったが実習する予定だった日程が流れてしまったから。
- ・実習を最後まで終わることができなかったこと、後々質問していれば良かったと思うことがあったため。

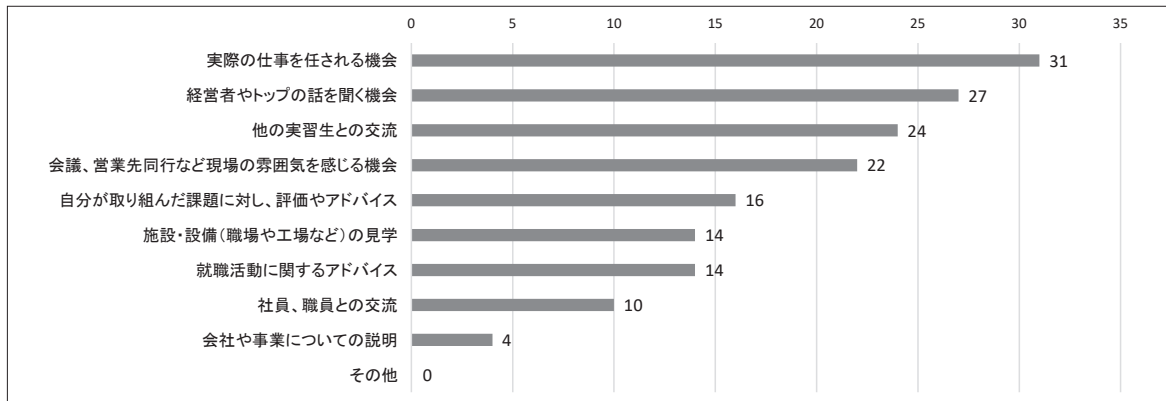
## 6. 実際の実習内容でよかったもの（複数回答可）

単位：名

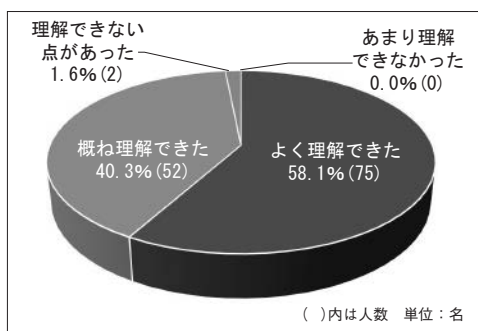


## 7. 実際の実習内容にはなかった内容で、あればいいなと思ったもの（複数回答可）

単位：名



## 8. 実習先の業種について、実習前と比べ、どの程度理解が進んだか



⇒ その理由（抜粋）

【よく理解できた・概ね理解できた】

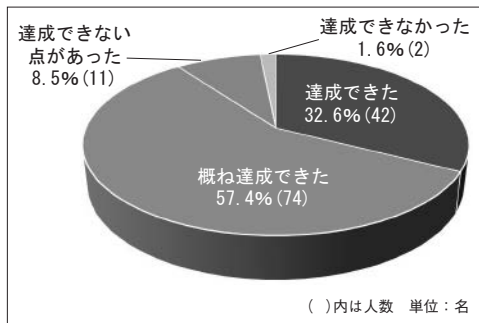
- ・丁寧にわかりやすく企業の説明をして頂けたから。(他10名)
- ・実習中実際の仕事を任されたことで、その仕事の特徴をより深く理解できた。(他8名)
- ・どのような仕事があり、その仕事内容は何なのかを知ることができたから。(他7名)
- ・実際にやってみることで具体的なイメージを持つことができたから。(他5名)
- ・見学や体験する機会が多かったから。(他4名)
- ・自分では調べても出てこない事も教えて貰えたから。(他2名)
- ・自分の判断力や成果を身につけることができたから。

- ・全ての実習に参加できなかったが、メールで内容を送っていただけだから。
- ・メーカーで働く自分の姿がイメージできたから。
- ・他の実習生との交流がいい経験になったから。
- ・違う専攻の方も活躍していることを知ることができたから。
- ・興味のある業種の方と関わる機会が多かったため。
- ・公務員という職種の責任の重さを感じたため。
- ・市役所の方と質疑応答する機会を設けていただいてさらに理解が深まった。
- ・社員の方々とお話する際に、実習のことだけでなく業界の難しさ、必要な知識や経験の積み重ねが大事だと知ることができたから。

【理解できない点があった】

- ・自分の実習先では一部分しか見ることができず、その部門については理解できたが他はまだ理解できていないため。(他1名)
- ・コロナにかかり1日しか参加できず、実際の仕事を少ししか体験できなかったため。

## 9. 実習前に立てた目標はどの程度達成できたか



### ⇒ その理由 (抜粋)

#### 【達成できた・概ね達成できた】

- ・完璧にはと言えないものの、挑戦することはでき、社員の方にも褒めていただけたから。
- ・仕事をしている人の考えを理解できたから。
- ・社員の方や他の実習生の方と多くコミュニケーションをとることができた。
- ・進路に向けて、企業のイメージを明確にする事ができたから。
- ・グループディスカッションが多く発信力を鍛えることができたから。
- ・何事にもネガティブな考え方だったのがポジティブに変わっていったのでよかったと感じた。

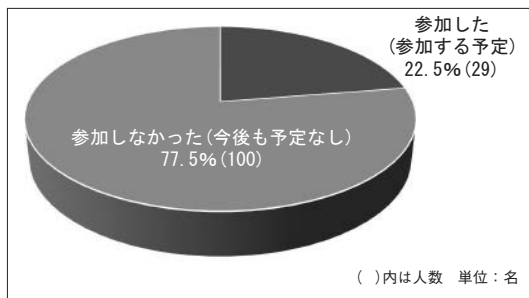
- ・自分から進んで体験をすることができたから。
- ・業界の事をよく知る事ができ、就活へのモチベーションも上がったから。
- ・会社の方々と積極的に話ができ、人との交流が楽しいと思えたため。
- ・挨拶や実習でできた内容を評価してもらえるように、自分から行動できるようになった。
- ・目標そのものは将来の進路を具体的に考えることだったが、そこまでは至らなかった。しかし、自己理解がすすんだので結果的に目標に少し近づいたと思う。
- ・コミュニケーションを積極的にとるという目標だったため、自分から積極的にという点は達成できたが、回数に限られた。
- ・「積極的に」を目標に行動し、自分から話しかけたり毎回何か一つは質問を頑張ってできたので疑問などはなくなり、実習前よりもコミュニケーション能力があがった。自分に自信を持てるようになったので達成できたと思う。
- ・これまで経験したことがない業界だったが、今回の実習を通して、自身の適正度を見ることができた。
- ・「大学図書館で行われている業務について、特にレファレンスについて学んでくる」という目標を掲げており、職員の方に話を伺ったり、館内でのレファレンス事例を拝見するといった経験ができたため、こちらの目標は達成できたと感じた。
- ・仕事のマナーや成長したい目標を達成できたから。
- ・職場の雰囲気を知ることや通勤がどのようなものかを知ることができたから。

#### 【達成できない点があった・達成できなかった】

※達成できた・概ね達成できたと回答したその理由に達成できなかった内容の記載があった場合を含む

- ・身だしなみを整えることができていない時があった。
- ・自身から進んで行動したが、焦ってしまう場面があった。
- ・自身を持つのに迷いがあったため。
- ・グループワークがあまりなくチームでの作成があれば完全に達成できた。
- ・個人的に少し反省した点がいくつかあったため。
- ・だいたい達成できたが他者とのコミュニケーションは十分とはいえなかった。
- ・大勢の前での質問であったり、他の人の意思や意図を汲み取り話すことがまだできないから。
- ・自分から発言する機会が個人ではあまり見られなかったから。
- ・実習中に社員さんとすれ違う機会があったが、一度軽く挨拶する程度に流してしまった。
- ・人数の関係で苦手なことを実践する機会が少なかったから。
- ・体調不良により、実習を最後までできていないから。
- ・コロナにより実習がなくなってしまったから。

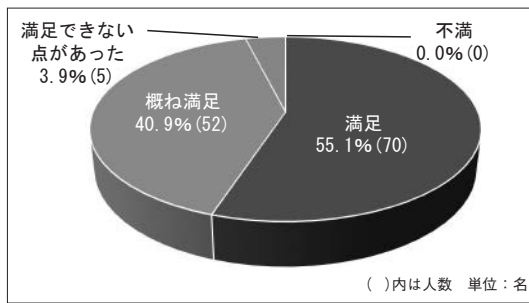
## 10. 別の同種のプログラムやインターンシップへの参加状況 (2023年7～10月)





## 11. 事前研修（7/2実施）について（回答者数 127名）

### 【全体の満足度】



#### ⇒ その理由（抜粋）

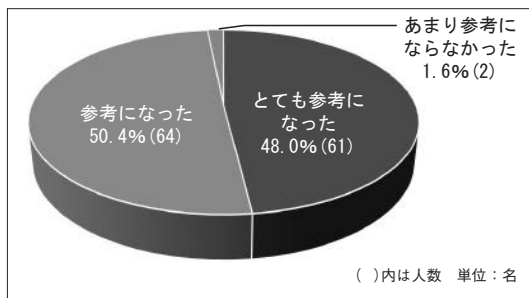
##### 【満足・概ね満足】

- 他学生とディスカッションをして意見を深めることができた。(他8名)
- 事前研修に参加したことによって、研修に対する理解度が深まった。(他6名)
- 周りの実習生とコミュニケーションを取る機会が新鮮で、良い経験となったため。(他5名)
- インターンシップに行く前にやるべき事を明確にできたから。(他4名)
- 面識のない人とのグループディスカッションがよい経験となった。(他2名)
- グループで意見を出し合ったり、先生や先輩達からのアドバイスが聞けて良かった。(他2名)
- プログラムが分かりやすく受けやすかった。(他1名)
- ケーススタディで自分の身にも起きるかもしれないことをグループ議論でき、様々な人の意見が聞けてよかった。(他1名)
- 様々な大学の方と意見交流することができ、インターンシップへの良い準備になったと感じたため。(他1名)
- 研修前に不安なことや分からないことが事前研修で取り除かれたのでよかった。(他1名)
- 仲間や先輩、先生から新しい角度の知見を得ることができた。(他1名)
- 先輩体験談やグループワークを通じて不安が少なくなったように感じた。(他1名)
- 職場に出ていく上でのマナーやルールについて学べた。(他1名)

##### 【満足できない点があった】

- 内容としては良かったが、あの人数で質問の時間が少し少なすぎたと感じたため。(他1名)
- グループディスカッションをうまく行えなかったため。(他1名)
- 対面ではないのでコミュニケーションがとりにくかったから。(他1名)

### 【先輩体験談について】



#### ⇒ その理由（抜粋）

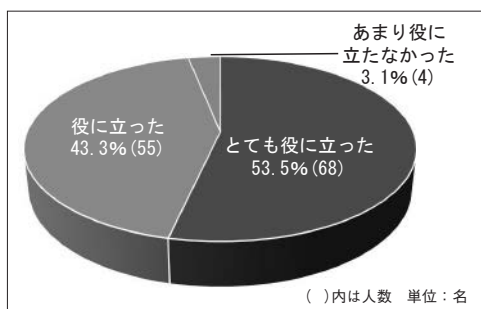
##### 【とても参考になった・参考になった】

- 実際に体験し感じたことや大切と感じたことが聞けたから。(他6名)
- 実際にインターンシップに行き良かったこと、改善点などを知れたから。(他6名)
- メモを取ることで意識することの話がとても参考になったから。(他5名)
- 自分が参加する前に、実際に参加した経験のある方の話を聞くことで実習に参加した時のことを想像しやすくなったから。(他4名)
- 質問のコツや、実習先での過ごし方などを知ることができたから。(他3名)
- 質疑応答が充実していて良かった。(他3名)
- 実際に行った人の体験談である故に説得力があったから。(他3名)
- ロールモデルである先輩の経験を聞き、研修に対する不安が少し解消されたと感じるため。(他3名)
- 実習に参加することのメリットを、具体的に知ることができたから。(他2名)
- 実際に実習に行った体験談を聞くことができ、緊張がほぐれた。(他2名)
- オンラインでの実習と対面での実習の両方の視点からの話を聞いて非常に参考になった。(他1名)
- 身近な疑問(実習先に行く際の服装など)について詳しく聞くことができ、非常に勉強になった。(他1名)

##### 【あまり参考にならなかった】 ※参考になったと回答したその理由に参考にならなかった内容の記載があった場合を含む

- 参考にはなったが、去年はコロナ禍だったため、緩和されている今年とは違うのかもと感じたため。
- もっと質問を聞きたかった。
- 質問しないと深い内容まで聞けなかったのもう少し深く話して欲しかった。

## 【ケーススタディ・目標設定（グループワーク）について】



### ⇒ その理由（抜粋）

#### 【とても役に立った・役に立った】

- 他の人の意見を聞くことで、違いや考え方を知ることができた。(他14名)
- 他大学の学生とディスカッションという形で話したことがなかったため、貴重な経験になった。(他8名)
- 自分とは異なる意見を取り入れるという大切さを学べたから。(他4名)
- 皆様々な目標を立てて実習に望むことが分かり、目標に関する視野が広がった。(他4名)
- 初対面の方とグループワークをする難しさを体験できた。(他4名)

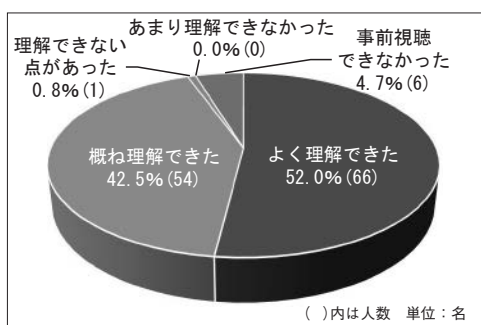
- 実際を想定したケーススタディがためになると感じた。(他3名)
- 今回の反省点を振り返り、よりよいグループワークをしようと実感できたため。(他2名)
- 話しあうことでコミュニケーション能力が身に付き楽しく取り組めた。(他2名)
- 目標設定を事前にはっきりさせたことでインターンシップの目的を再認識できたため。(他2名)
- 目標設定に関して、まず今自分の強み弱みを知ることが、そこからの目標を決めるのに最適だということを理解することができた。
- 目標を共有することで、良い考えが増えていったことに満足できた。
- 意見を出し合うことで互いの意見も尊重をしながら最終的に全員が満足するような意見をまとめることができることを知れた。
- PDCA サイクルを実践的に使った例を知ることができたから。
- 敬語でどのようにお客様に対応する事が良いのか、自分だけでは思いつかないような対応の仕方があり学びへ繋がった。
- 意見が割れてからまとめる過程などもとても参考になった。

#### 【あまり役に立たなかった】

- 他の人の考えが参考になった。しかし時間が短く、順番に話すことができなかった。
- グループワークの進め方や、やり方などを軽くでも説明してもらえた方が良かった。
- 目標設定の共有時間をもう少し伸ばしてくれたら質問時間ができて、さらに良かったと思った。
- グループワークが意見を出すことだけで終わってしまい、意見についての会話ができていなかった。

## 【事前学習動画の理解度について】

### ビジネスマナー・コミュニケーショントレーニング



### ⇒ その理由（抜粋）

#### 【よく理解できた・概ね理解できた】

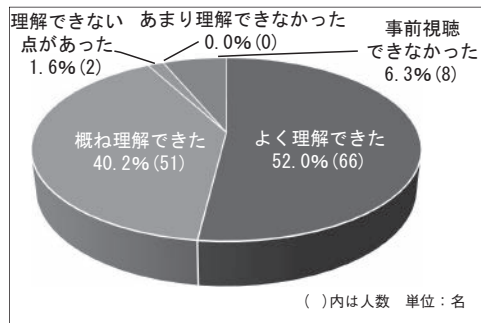
- 簡潔で分かりやすく、すぐにでも役に立つような内容であったため。(他10名)
- マナーを学べる機会があまりなかったが、よく理解できた。(他6名)
- 具体的なビジネスマナーについて実習先に行く前に勉強することができた。(他2名)
- インターンシップとは改めて何か、それに参加することの意義は何かを学ぶことができたため。(他2名)
- 敬語やマナーに不安があったのでとても参考になった。(他2名)

- 言葉遣いの勉強ができて良かった。(他1名)
- 対面とオンラインの二通りのビジネスマナーを知れたり、実際にロールプレイしている映像も見られたりとても良かった。(他1名)
- グループワークの際に、動画に出てきたことを使った意見を発言できたから。
- 自分にもっと厳しくしなければいけないと思った。
- 敬語やマナーなど完全にできていなかったことに気づかされた。
- あいさつの大事さ等、印象に残った箇所が複数あったため。
- 知っていた内容が多かったので復習になったし、知らなかったことも学べたので良かった。
- 実際自分がしてみるまでは模範例と同じ状況とは限らないので、それに対応できるような言葉遣いなどを覚えていく必要があると感じたから。
- 自分がどの立ち位置で実習に臨むのか再認識し、伝達する上でのコツなど働く上でのマナーを学ぶ事ができたから。

#### 【理解できない点があった】

- 敬語の使い分けについて理解できたが、それを使えるか分からない。

## 企業理解・リスクマネジメント



### ⇒ その理由 (抜粋)

#### 【よく理解できた・概ね理解できた】

- ・機密情報の漏洩やSNSを用いたトラブルを想定し、防ぐべきだと考えさせられた。
- ・企業理解の重要性や、どのような問題が起こるかなどしっかりと教えてもらえてよく理解できた。
- ・分かりやすかったから。
- ・実際の事例を紹介してもらえて参考になった。
- ・実習の際に起こるリスクや企業側の考えなどを知ることができたため。
- ・アルバイトとは違う企業の一員になる事に対する責任感を学んだため。

- ・動画が短時間に分かれていたので、集中して取り組むことができた。
- ・事例があったため自分のミスでこうならないようにと気が引き締められた。
- ・グループワークの際に、動画に出てきたことを使った意見を発言できたから。

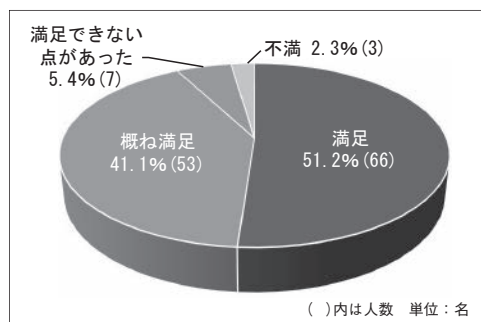
#### 【理解できない点があった】

- ・頭では理解していたつもりだったが、ケーススタディを通して理解不足を実感させられたため。

## その他 事前研修を受講した感想や意見

- ・インターンシップに対して不安なところがあったので、事前研修を受けれてよかった。
- ・事前研修は短い時間であったが、インターンシップに対するイメージがつきとても良い時間になった。
- ・他の大学の方と話せる貴重な機会だった。また、先輩の話聞いたことで自分が実習に参加する際に意識すべきことが分かった。
- ・いろんな人の意見が聞けて、自分のこともはっきり発表できて良かった。まだ微妙な点があるが、どう改善していくかを見つけて学んでいきたい。
- ・他校の学生とのグループワークで、積極的に取り組み意見交換が行えた。講師の方々や先輩方の経験談を聞くことができ、今後の自分の目標に活かすことができると考えた。
- ・他大学生との交流は中々ないので緊張はしたものの、自身では考えられなかった意見を聞くことができ、とても学びのある貴重な体験となった。
- ・グループワークが少し不安だったが、何とかあったので良かった。
- ・本来インターンに参加する時はこのような講習などはないため、事前研修があることでとても助かった。
- ・動画からは基礎的な情報を学べてリモートでは意見交換をしてフィードバックも頂けてとても良かった。
- ・今回の事前研修で学んだ内容を夏のインターンシップ活動に活かしていきたい。
- ・事前研修があって少し安心できた。
- ・事前にこういった機会を用意してもらえたおかげで、気になっていた疑問が2つほど解消され、とても有意義な時間だった。
- ・基礎的なことを学べたのと、質問の時間が設けられていたのが良かった。

## 12. 事後研修 (10/1実施) の満足度について



### ⇒ その理由 (抜粋)

#### 【満足・概ね満足】

- ・グループワークで他大学の学生との交流ができ、違う業種の話を知ることができたから。(他21名)
- ・企業の講演で今求められている人材を知ることができたから。(他5名)
- ・自分の経験を人に伝えるのと同時に、改めて振り返ることができたから。(他2名)
- ・グンゼ株式会社の方の講演を知ることができたから。その後のグループディスカッションも、難しい内容ではあったが貴重な経験をできたから。
- ・事後研修を通して、同じ業界にいった参加者と情報交換ができたことやさらに他の業界に参加した方からその業界の特徴などを聞くことができ、より充実した時間になった。

- ・グループワークや、事後研修によって実習に行った時の感覚を取り戻せたため。
- ・最初は人と関わることに苦手意識があったが、接客業の体験をすることで、苦手意識がなくなった。さらに、自分から動くことの大切さ、周りを見る力、などの大切な力について学ぶことができた。
- ・しっかり他大学の学生とグループワークで交流をすることができ、発表の際に自分の成長を自覚することができたから。

- ・グループワークや発表などは、企業に入っても必要なものと考えており、その経験を積むことができたため。
- ・企業講演を通して、変化に適応した人間になることが重要であると理解した。それを根底に置き、自ら分析し、行動に移そうと思った。事後研修を通して意識を向上できた。
- ・当日は欠席して、動画を視聴したが、新しく得られるものが多かったから。
- ・実際に参加することはできなかったが、自分の考え等を振り返ることができた。

#### 【満足できない点があった・不満】

- ・他の学生と交流する時間をもう少しほしいと感じた。(他3名)
- ・グループ分けをするのであれば、もう少し割り振りをランダムにして、様々な業種のの人ともっと話せれば良いなと思った。(他1名)
- ・グループワークも企業講演も有意義ではあったが、もっと他の学生の実習内容に注目できるような事後学習だとより嬉しい。
- ・講演会については満足だが、グループディスカッションの際、他班と比べて活発さに欠けていると感じた。
- ・企業講演後の質問時間が短く、疑問を持って終わった人が多いのではと感じた。
- ・実際に赴いてする価値もあったが、事前研修のようなりモートの形で良かったと思う。
- ・満足ではあるが開催地が遠かったなのでその点が不満。できればリモートの方が嬉しかった。
- ・リモートと対面の両方を活用すれば良いと感じた。
- ・自由に自分から色んな人に話しかけて沢山の情報を得る時間を作っても良かったのではないかと思った。
- ・「社会人に必要なものとは」の話し合いで他の班の発表の際に質問させてもらえると嬉しかった。
- ・もう少し発表までの時間が欲しかった。
- ・日程が個人的に良くなかった。

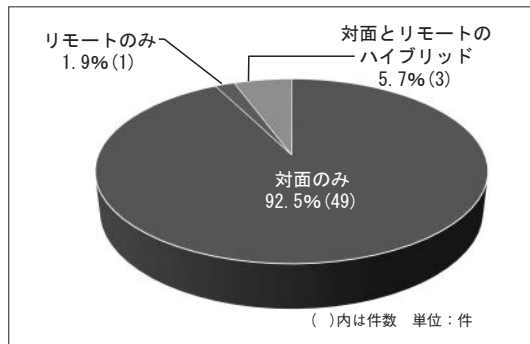
### 13. その他、今回の就業体験型プログラムについての感想・意見

- ・自分で調べて、連絡をして実習に参加するのは少しハードルが高かったが、単位も取得できて実習にも行けると聞きすぐに応募した。とても良かった。
- ・企業や職種へのイメージを明確にする事ができ、身につけることもできたので良い経験になった。
- ・同い年の人ばかりなのでリラックスして話せた。
- ・やる気がある人が多かったので誘発された。
- ・新しい知識、見方、考え方を学べた充実した体験になった。
- ・就活に対する考え方であったり、業界や職種などに対する知識であったり、多くの事が学べてとても良い経験になったと感じた。
- ・実習が始まる前は不安でいっぱいであったが、いざ始めてみると実習先の方が親切に教えてくれたり、他の実習生がフレンドリーに接してくれて良かった。
- ・課題が多くて大変だったが、こなしていくと慣れていった。
- ・対面で他学生や企業の方々と話せることが嬉しいと感じた。
- ・私の中で大変充実したものになり、就活・将来や今後の学習に役立てることができるものとなった。
- ・成長できた5日間となり、お世話になった施設の方にも感謝している。また、他大学の学生と沢山話す機会があり良かった。
- ・今回のプログラムを通して、実習だけでなく、研修での手厚い支援が今後の就職活動に活かせられると感じた。
- ・事前、実習、事後と、最初から最後まで社会人としての能力とは何か、追究し続けられるプログラムは自分にとっての財産となった。
- ・実習を通して自己分析ができるようになり、どの職種が向いているかより理解できるようになった。
- ・長期の実習に参加できて嬉しかった。
- ・事前研修は、実習に行く前に必ず知っておかないと行けないことを学べたのでとても良かったが、事後研修をもう少し見直した方が良いと思った。
- ・今まで体験したことのない業界で実習ができ、今後の就活の選択肢を増やすという点でとても良かった。
- ・今回体験に行った企業は優しい人が多く、過ごしやすい体験期間だった。人と関わることの大切さや難しさ、自己に足りない力を学ぶことができ、貴重で大切な経験になった。他の実習生の人も交流することができ、さまざまな知見を得ることができた。
- ・興味のある業界の業務内容について詳しく知ることができて良かった。また、他の人と交流することで他の実習先のことについても知るいい機会になった。
- ・他の学生との交流や、実習に対する準備・復習期間があったことで業界研究をより深く進めることができた。
- ・大学コンソーシアム大阪を利用した実習には初めて参加したが、事前・事後研修や各種講習だけでなくイベント日時のリマインドがあったりと、とても手厚いサービスを受けながら日程を終えることができた。
- ・自分に向いていそうな新たな仕事先を見つけたので、ぜひここで活躍していきたい。
- ・就職活動に役に立つ知識を得ることができた。
- ・選択肢がある中から働いてみたい企業を選ぶことができ、その中で学べるのが沢山あったので、参加して良かったと思った。
- ・期間が長いものだったので、スケジュール管理が大変だった。

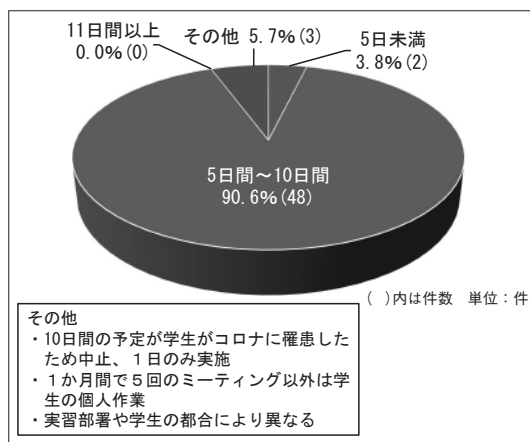


## 2 企業・団体アンケート結果（回答件数 53 件）

### 1. プログラム実施形式

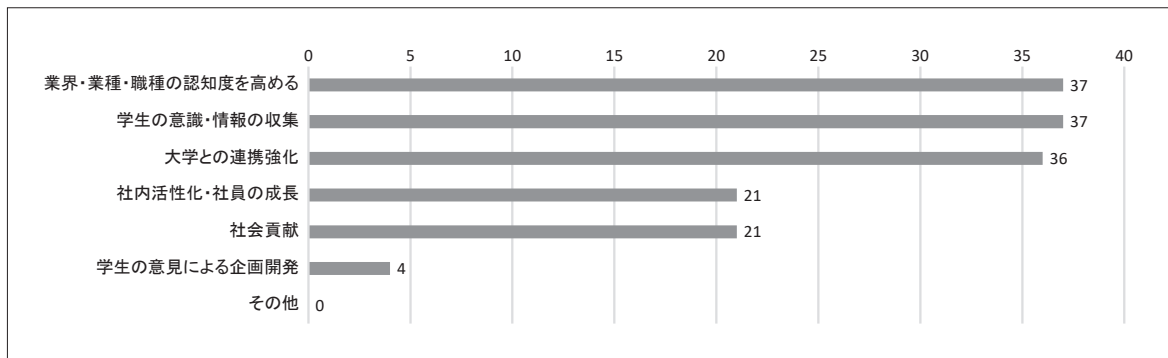


### 2. プログラム実施日数（実働）



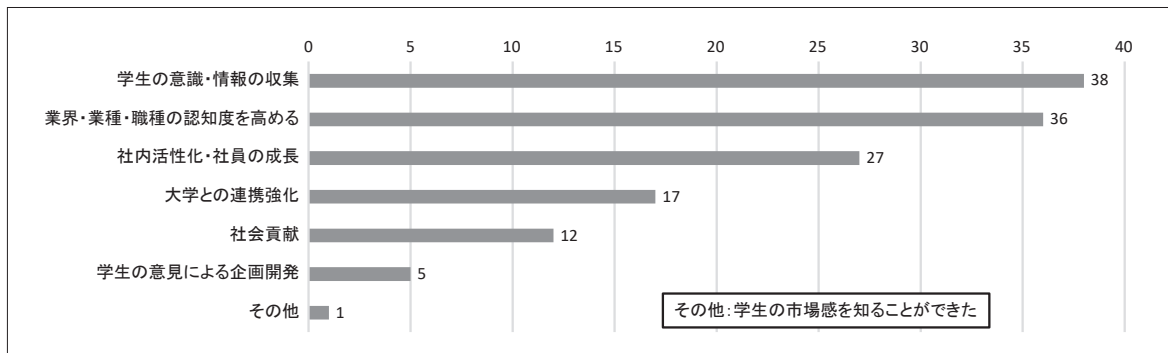
### 3. 実習生を受け入れた理由やプログラムに期待したこと（複数回答可）

単位：件



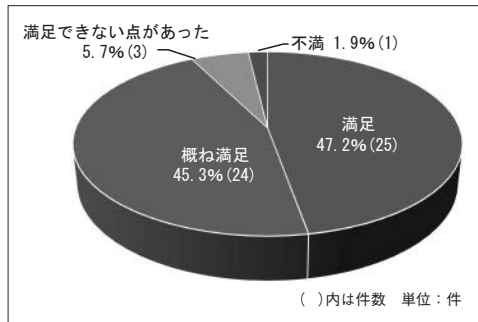
### 4. 受け入れ後、実際に得られた効果（複数回答可）

単位：件



## 5. 今回のプログラムに関する満足度について

### 【全体】



#### ⇒ その理由

##### 【満足・概ね満足】

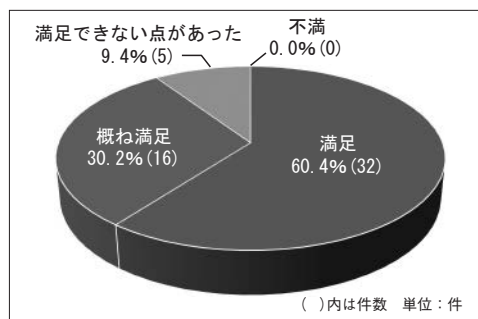
- ・設問4で選んだ項目にて効果を感じたため。
- ・調整いただき大変助かった。
- ・来てくれたのが良い学生だった。
- ・問題なく実習生の受け入れができたため。
- ・学生と交流ができたこと。
- ・学生、大学、企業がwin-winの関係となれたため。
- ・参加学生が目的をもって参加していただけだから。
- ・実習生の取り組みを通して、得るものが多かった。
- ・特に問題もなく、欠席になった学生への対応もスムーズだったため。

- ・学生が知りたいことを直接話せたので、とても満足している。
- ・参加学生が2名と少なめであったが、参加学生の意欲は高く、それなりに満足できている。
- ・学生にはモノづくりの現場の楽しさ・厳しさなど実情を伝えることができた。社内においては、対応した社員の成長につながった。
- ・参加いただいた学生が、非常に意欲的に取り組んでくれたため、プログラムが実りのあるものになった。
- ・多様な学生を受け入れることは、現場にとっても良い刺激となった。また今回よりエクセルでの実習日誌作成ができ、現場の作業効率がアップしたので助かった。
- ・所内の職員へ良い刺激となり意識が向上した。プログラムとして特に不足を感じる点はなかった。
- ・幅広い大学の学生よりエントリーいただけるため、今までになかった大学・企業間の交流が増え、とても感謝している。
- ・複数名の学生に参加いただけ、業務を通じて「製造業（メーカー）」での業務を理解いただけただこと。
- ・今回の実習生はかなり優秀だったが、全体の中で特別な部類に入るのか一般的なのか、その辺りが判断ないしは推量できる情報が有れば良かった。
- ・今回は2名の実習生があり、当社において充実したインターンシップ活動が行えた。
- ・2名の実習生が参加したが、それぞれに特徴があって勉強になった。
- ・実習生が前向きに取り組んでいる姿を見てこちらにも活力をもらった。
- ・学生が実社会での体験を通して、自己啓発の必要性や職業観を養うことができるいいプログラムだと思う。
- ・募集定員に達する参加者があり、参加学生からも実習内容について高評価を得た。
- ・参加した学生の意識の高さは、既存社員の意識を高めることにつながったため。
- ・非常に有意義だった。今後、土木を学んでいない学生も含め、人数が増えてくれると期待しての満足度。学生にとっても色々体験や他業種への知識が深まる実習であったと思う。

#### 【満足できない点があった・不満】 ※満足・概ね満足と回答したその理由に不満点の記載があった場合を含む

- ・接客業に携わることで、とても成長する実習生と、そうでない実習生がいるため。
- ・参加人数（当社のプログラムを希望する学生の数）が少なかった。
- ・10日間の予定が学生がコロナに罹患したため中止、残念ながら1日のみ実施のため。
- ・機械メーカーなので、機械システム工学科に合わせたプログラムを用意したが、学生が学んでいる内容とミスマッチが発生した。学生、受入企業の双方が有意義な期間にしたかった。

### 【実習生】



#### ⇒ その理由

##### 【満足・概ね満足】

- ・真面目で優秀だった。（他2件）
- ・期間中、積極的に実習に参加してくれていた。（他2件）
- ・施工管理に興味を持ってくれたこと。
- ・返事や挨拶などの礼儀がしっかり身につけており、何事にも好奇心を持ち、積極的に参加していた。
- ・とても礼儀正しく、やる気のある学生達だった。
- ・物凄く優秀で、すぐにでも採用したいぐらいだった。
- ・しっかりとマナーを守って参加してくれたから。
- ・熱心に取り組んでもらい、理解を深めてもらえたと思う。
- ・問題意識を持ち実習を体験していた。また、それによる成長を実感できたと日誌に記載があった。

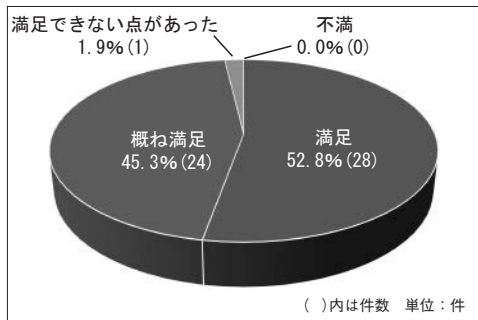
- ・以前にも仕事体験イベントに参加しており、より深く知りたいとの明確な理由があつたのエントリーであったため、積極的に吸収していこうという姿勢がみられた。
- ・課題に前向きに取り組んでおり、実習生同士でのコミュニケーションも活発だった。
- ・挨拶、言葉使い、態度等々、全て問題なく、優秀な学生だった。

- こちらが与えたテーマを正しく理解し実践することができ、自己の要求を押し通そうとするような態度がなかったから。
- 異なる大学の学生3名が、仲良く、楽し気に課題に取り組んでくれた。
- 意欲的かつ真摯に当社が提供する実習内容や課題に取り組んでいた。
- 積極的に取り組もうとして、質問やコミュニケーションをたくさんとってくれたから。
- 真面目に取り組んでいただけしたこと、質問を積極的に行っていたので社員の知識の定着にも役立ったため。
- 受け答えがしっかりしており、積極的に取り組む姿勢がとても好印象だった。今まで受け身で意思が分かりづらい学生が多かったので指導しやすかった。
- 主体性があり、カリキュラムを全てクリアでき、実習生間のコミュニケーションもよくできた。
- 知らないことに対して前向きな姿勢で取り組んでいたこと、大学の勉強で学んだことを活用しようとするなどポジティブな態度に好感がもてた。
- 非常にまじめで、遅刻等もなく、現場からの評価も良かったことから。最終的に選考や今後、業界の検討も入れてくれるのであれば大変満足。
- 10日間真面目に取り組まれ、最後の成果発表中トラブルがあったがとても冷静に対応されていた。

【満足できない点があった】※満足・概ね満足と回答したその理由に不満点の記載があった場合を含む

- 一部分「病欠」があった。
- PCスキルがあまり高くない様子だった。
- まじめに取り組んでいたが、もう少し積極性が欲しかった。
- 全体的に悪くなかったが、もう少し積極性があるとよかった。
- 実習中に居眠りをしたり話を聞けなかったりがあった。
- 連絡のない遅刻、提出・報告物の忘れや文章量の少なさ、周囲の学生への影響等。
- 参加確定後の辞退者が多かった。
- 仕事の面では、期間中こちらの指示に素直に対応され真面目に業務を遂行していた。身だしなみの面では、役所勤務ということをもっと知っているのであれば、髪の色にも注意を向けてもらいたかった。

### 【事務手続き】



⇒ その理由

【満足・概ね満足】

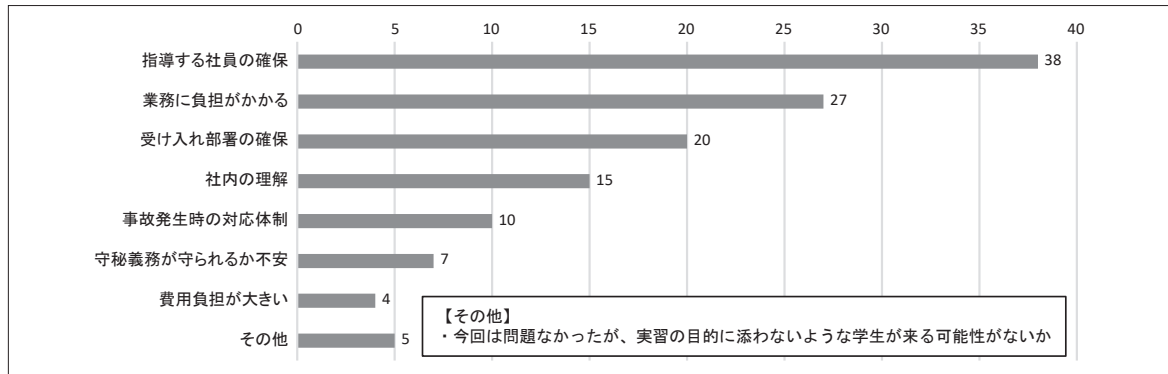
- スムーズな手続きだった。(他1件)
- 特に不明点等なかった。
- 書類の提出など企業の負担が少なかった。
- 大学経由のエントリーフローと大幅に違いがなかったため、特別負担はかからなかった。
- 全体的に日程の余裕があったから。
- 今回初めて参加したが、丁寧な説明で助かった。

【満足できない点があった】※満足・概ね満足と回答したその理由に不満点の記載があった場合を含む

- 日誌など実習期間中のやりとりが不明であったこと。
- 事務局の手続きについては大変満足しているが、実習日誌や評価表について、学生から未だ提出がない。
- 学生からの問い合わせ(体調不良による1日欠席の場合の、実習期間延長について)現場に確認をいただくのはありがたいことではあるが、インターンシップは各大学のカリキュラムに関連することであるため、まず学生の所属大学とご相談いただいたほうが良かったように思う。現場はあくまで依頼される側であるため、延長するしないは事務局で判断いただきたかった。
- どの書類をどこへどのように提出するのかについてわかりにくい点があった。(郵送、メール、学生へ渡すなど)
- エントリーの内容は前年のデータから使い回す事はできないか。エントリー時の項目が多く前年の内容が出ていれば参考にできるのだが。

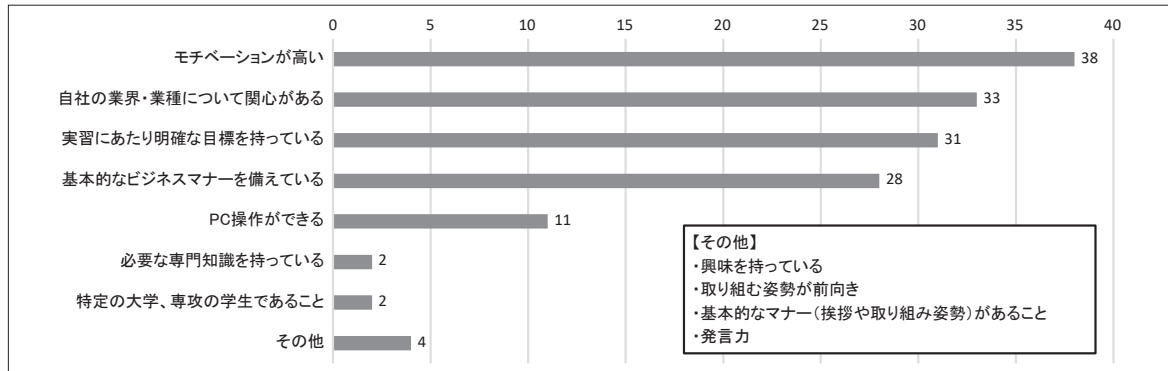
## 6. 実習生受け入れにあたっての課題（複数回答可）

単位：件

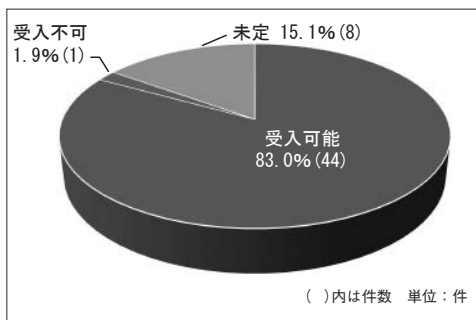


## 7. 受け入れる学生に求めること（複数回答可）

単位：件



## 8. 来年度以降の実習生受け入れについて



⇒ その理由

【受入不可】

- ・業務工数上難しいため



## 9. プログラム全般に関する感想・意見・要望

### 【感想】

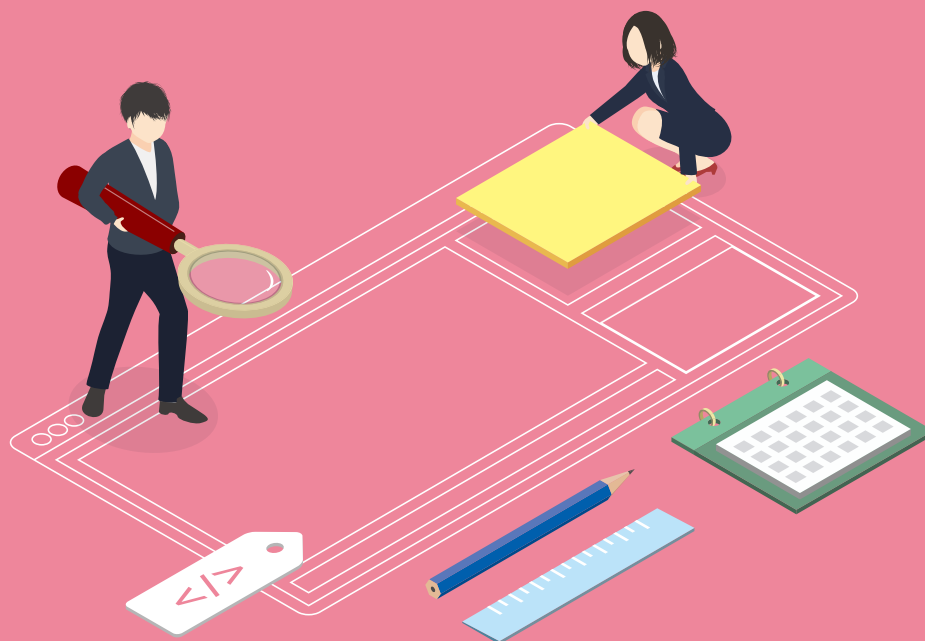
- 実習生の目的意識が非常に高く、2週間の期間で多くの事を吸収していただき、大変満足のいく期間となった。
- 採用活動が始まる前にじっくり学生と向き合える時間が持てよかった。事務職で出していたところ他職種の応募だったこと、5日間のプログラムが初めてで時間的な長さに戸惑うことも多くあったが何とかできた。今後は職種・日程に関して再度法人内で検討し、よりよいプログラムにできるようブラッシュアップしていく。
- 初めて参加したが、学生の意識などもわかって参考になったし、コミュニケーションもスムーズにとれて有意義であった。また機会があれば参加したい。
- 実習生は講義・実習に対する意欲はもちろんの事、他大学の学生とも積極的に交流し、実習の活気づけに一役買っていただいた。我々も勉強になることが多く、また次年度以降も是非受入させていただきたいと考えている。
- 製造業に関心のある学生さんに参加いただき、当社にとっても非常に良い機会となった。
- 当協会の認知度を少しでも高めて、活動を知って関心を持ってくれる学生を増やすことができるので、効果があると考えている。
- 受入を毎年行う事で、実習内容の充実を図りたい。
- 非常に良い取り組みだと感じている。是非、継続していただきたい。
- 分からない所もあったが、丁寧に対応していただいた。

### 【意見・要望】

- 是非とも次年度も学生の周知を願う。
- 学生から企業への要望などがあれば伺いたい。
- 実習中に学生が居眠りを繰り返す場合、どうしたらよいか。
- 可能であれば、複数名受け入れたい。土木を学んでいる学生の参加を期待。複数名の学生を同時に受け入れることにより、切磋琢磨して、業界の理解や業種の理解だけでなく、モチベーション向上につながると考えている。
- PCスキルチェック等があれば実施いただければありがたい。今回、最低限のWord、Excelスキルありとプロフィールに記載があったが、操作が覚束ない学生もいた。「最低限」が自己評価のため起こることかと思う。スキルチェック等で、客観的に自身の実力がどの程度か見える化すると、現場も受け入れ準備がしやすいかと思う。
- 5日間以下のプログラムがあればより対応がしやすいように感じた。
- 実習日誌に「手書き」で記入するのが煩雑、という意見もある。
- 申込み大学が偏っているため、もっと広くホテル業界を広めていただけたら有難い。
- こちらから定員を提示する前に、何名くらい実習に参加を希望している学生がいるのか教えていただけると、定員数の調整がしやすくなる。できるだけ多くの学生に参加してもらいたいと考えている。
- 社会インフラに関わる企業の学生の認知度は低いいため、応募前に、簡単な業界や企業紹介を実施する機会を設けて頂けると有り難い。

# 2023

## The Consortium of Universities in Osaka



特定非営利活動法人  
**大学コンソーシアム大阪**

〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-400

大阪駅前第2ビル4F キャンパスポート大阪

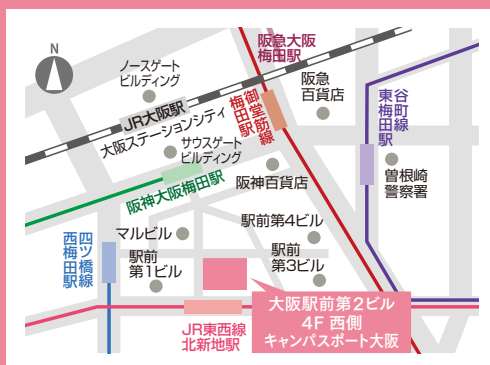
[ TEL ] 06-6344-9560

[ MAIL ] career★conso-osaka.jp

※★を@に変えてください

[ URL ] <https://www.consortium-osaka.gr.jp/>

大学コンソーシアム大阪 🔍 検索



2023年12月発行